**令和4年度秩父市操業状況調査　結果一覧（サマリー）**

・調査の期間

令和4年7月15日（金）から7月29日(金)までの14日間

・回答数

131社

**●従業員数等に関する調査**

|  |
| --- |
| Q1-1　従業員の構成等について  ①　総従業員の男女別比率、総従業員数男女別内訳 |
| 総従業員数：5,199人  男性社員：2,702人（52.0%）、女性社員：2,497人（48.0%） |
| ②　総従業員の正規・非正規社員内訳 |
| 正規社員：3,297人（63.4%）、非正規社員：1,902人（36.6%） |
| ③　正規社員の男女別内訳 |
| 男性：2,007人（60.9%）、女性：1,290人（39.1%） |
| ④　非正規社員の男女別内訳 |
| 男性：695人（35.5%）、女性：1,207人（63.5%） |
| Q1-2　従業員の過不足感について |
| 過剰：1社（0.8%）  やや過剰：3社（2.3%）  適正：59社（45.0%）  やや不足：46社（35.1%）  不足：19社（14.5%）  回答なし：3社（2.3%） |
| Q1-3　今後の従業員の増減について |
| 増員：62社（48.8%）  削減：3社（2.4%）  現状維持：62社（48.8%） |
| Q1-4　増員または削減の場合の対象者について  　※Q1-3で「増員」または「削減」と回答した企業（65社） |
| ・増員の場合（62社）　　　　　　　　　　　　　　　・削減の場合（3社）  　正社員：52社（83.9％）　　　　　　　　　　　　　　正社員：3社（100%）  非正規：7社（11.3%）　　　　　　　　　　　　　　 非正規：0社（0%）  　その他：3社（4.8%）　　　　　　　　　　　　　　　その他：0社（0%） |
| Q1-5　正社員を増員する場合の対象者について（複数回答）  　※Q1-3で「増員」と回答した企業（62社） |
| 大学卒業予定者：3社（4.8%）  短大、専門学校卒業予定者：2社（3.2%）  高校卒業予定者：10社（16.1%）  中途採用者：29社(46.7%)  その他：9社（14.5%）  回答なし：9社（14.5%） |
| Q1-6　外国人技能実習生の雇用状況について |
| 0人：121社（92.4%）  3人：2社（1.5％)  5人：1社（0.7%）  回答なし：8社（6.1%） |
| Q1-7　外国人技能実習生を雇用した理由について（複数回答）  　※Q1-6で「1人」以上と回答した企業（3社） |
| 実習生への技術の承継：1社（25.0%）  人材不足の解消；3社（75.0%) |
| Q1-8　外国人技能実習生の今後の雇用について |
| 雇用したい：11社（8.4%）  予定はない：88社（67.2％)  分からない：25社（20.2%）  回答なし：7社（5.3%） |

**●景気判断に関する調査**

|  |
| --- |
| Q2-1　各企業の業界の景気状況について |
| 好況：6社（4.6%）  やや好況：13社（9.9%）  普通：43社（32.8%）  やや不況：40社（30.5%）  不況：29社（22.1%） |
| Q2-2　負の影響が出ている内容について（複数回答可） |
| ウクライナ情勢：31社（23.7%）  新型コロナの長期化：67社（51.1%）  労働需要のひっ迫(人手不足）：29社（22.1%）  原材料・商品など仕入れ価格の上昇：82社（62.6%）  内需の低迷：34社（26.0%）  物価の上昇：42社（32.1%）  その他：7社（5.3%） |
| Q2-3　「ウクライナ情勢」または「新型コロナウイルスの長期化」の影響について（フリーコメント） |
| 別紙のとおり |
| Q2-4　今後の景気見通しについて |
| 良い方向に向かう；13社（10.1%）  どちらともいえない：81社（62.8%）  悪い方向に向かう35社（27.1） |
| Q2-5　経営全般について必要だと感じる公的支援について（フリーコメント） |
| 別紙のとおり |

**●事業承継に関する調査　※回答なし1社を除く131社について**

|  |
| --- |
| Q3-1　事業承継の課題の存否について（フリーコメントもあり） |
| ある：34社（26.0%）→内容（別紙のとおり）  ない：96社（74.0%） |

**●SDGsに関する調査**

|  |
| --- |
| Q4-1　SDGsについて聞いたことがあるか |
| 聞いたことがある：111社（84.7%）  聞いたことがない：19社（14.5%）  回答なし：1社（0.8%） |
| Q4-2　SDGsの内容の知っている項目について（複数回答可）  　※Q4-1で「聞いたことがある」と回答した企業（111社）について、総回答数934。 |
| 1.貧困をなくそう：79社（回答した企業中71.2)（総回答数中8.4%）  2.飢餓をゼロに：59社（回答した企業中53.2)（総回答数中6.3%）  3.すべての人に健康と福祉を：59社（回答した企業中53.2)（総回答数中6.3%）  4.質の高い教育をみんなに：52社（回答した企業中46.8)（総回答数中5.5%）  5.ジェンダー平等を実現しよう：65社（回答した企業中58.6)（総回答数中6.9%）  6.安全な水とトイレを世界中に：48社（回答した企業中43.2)（総回答数中5.1%）  7.エネルギーをみんなに、そしてクリーンに：77社（回答した企業中70.3)（総回答数中8.3%）  8.働きがいも経済成長も：37社（回答した企業中33.3)（総回答数中3.9%）  9.産業と技術革新の基盤をつくろう：40社（回答した企業中36.0)（総回答数中4.3%）  10.人や国の不平等をなくそう：53社（回答した企業中47.7)（総回答数中5.6%）  11.住み続けられるまちづくりを52社（回答した企業中46.8)（総回答数中5.5%）  12.つくる責任、使う責任：54社（回答した企業中49.5)（総回答数中5.9%）  13.気候変動に具体的な対策を：69社（回答した企業中63.1)（総回答数中7.5%）  14.海の豊かさを守ろう：53社（回答した企業中48.6)（総回答数中5.8%）  15.陸の豊かさも守ろう：46社（回答した企業中42.3)（総回答数中5.0%）  16.平和と公正をすべての人に：49社（回答した企業中44.1)（総回答数中5.2%）  17.パートナーシップで目標を達成しよう：42社（回答した企業中37.8)（総回答数中4.5%） |
| Q4-3　事業所での具体的な取り組みについて  ※Q4-1で「聞いたことがある」と回答した企業（108社/111社） |
| 内容を把握していて、すでに事業として実践している：20社（18.5%）  内容を把握していて、今後事業活動として取り組む予定がある：40社（37.0%）  内容を把握しているが、実践する予定はない：19社（17.6%）  言葉は知っているが内容は知らない：29社（26.9%） |
| Q4-4　SDGsを実践しない理由について（フリーコメント）  　※Q4-3で「内容を把握しているが、実践する予定はない」と回答した企業（19社） |
| 別紙のとおり |
| Q4-5　事業所でのSDGsに対する工夫や取り組みについて  ※Q4-1で「聞いたことがある」と回答した企業（112社） |
| 別紙のとおり |
| Q4-6　SDGsの取組みについて必要だと感じる公的支援について（複数回答可） |
| セミナーの開催：18社（23.1%）  定期的な情報の発信：31社（39.7%）  企業としての公的な認定：20社（25.6%）  相談窓口の充実：8社（10.3%）  取り組みに対する経費への融資や補助：47社（60.3%）  その他：1社（1.3%）（情報共有）  特になし：4社（5.1%） |
| Q4-7　SDGsに対する今後の考えについて  　※Q4-1で「聞いたことがない」と回答した企業（18社） |
| 内容に関してこれから理解していく予定である：10社（55.6%）  内容に関しては今後も興味がない：8社（44.4%） |